

NEWS RELEASE

株式会社星出製作所

2026 年 7 月 20 日

財務諸表の奥にある企業 DNA を次世代へ

事業ブランド承継サービス『BB(Brand×Baton)』提供開始

株式会社星出製作所（本社：神奈川県逗子市、代表取締役：星出祐輔、以下 星出製作所）は、「組織・ひと・地域の創造熱を掘り起こす」を理念に、企業や団体のビジョンや世界観策定、組織開発、人物育成、探究開発、教材開発、未来共創の場づくり事業を展開する企業です。

このたび星出製作所は、企業が長年にわたり培ってきた理念や哲学、文化や風土、知恵や技術、顧客・取引先との信頼、社員の誇り、地域とのつながりなど、財務諸表の奥にある「企業らしさ＝企業 DNA」を無形の経営資産として可視化し、次世代へつなぐ事業ブランド承継サービス「BB（Brand×Baton）」の提供を開始します。

「BB（Brand×Baton）」は、①親族内承継、②役員・社員への承継、③第三者承継（M&A）など、特定の事業承継方法を前提とするものではありません。経営者が大切にしてきた企業 DNA を棚卸しし、譲る側と受け継ぐ側が対話を重ねながら、その企業固有の価値をバトンとして受け渡し、次の担い手の意思を加えた事業ブランドへと再編集する伴走型サービスです。

「この会社を、誰に、どのように託せばよいのだろうか」

「社名やブランドが残っても、中身がまったく別の会社になってしまわないか」

「利益や効率だけが優先され、企業文化や顧客との関係が失われてしまわないか」など、

誰に事業を託すのか。何を受け継いでほしいのか。何を变えずに残し、何を变えてよいのか。次の担い手をどのように育てるのか。社員や顧客、取引先との関係を、どのように未来へつないでいくのか。そして、変化の激しい時代を生き抜くために、新たな事業が生まれ続ける土壌をどのようにつくるのか。

事業承継を考える経営者は、こうした切実な問いに向き合っています。経営者にとって会社とは、株式や設備、技術、顧客リストだけではありません。ともに働いてきた社員とその家族、顧客や取引先との信頼、仕事への誇り、創業以来受け継いできた判断基準、地域とのつながり。長い年月をかけて育ててきた「会社らしさ」そのものが、かけがえのない経営資産です。

しかし、一般的な事業承継では、株式や資産をはじめ、財務・法務・税務に関わる目に見える資産や権利の移転が中心となり、企業文化や仕事の流儀、社員への思い、顧客との約束、経営者が培ってきた判断基準までが、十分に整理・共有されないまま承継が進むことがあります。また、社内に後継者候補がいたとしても、経営者としての判断軸や、会社の歴史と価値を受け継ぐ当事者意識が十分に育っていなければ、承継後の経営や事業づくりが不安定になる可能性

があります。「BB (Brand×Baton)」は、財務諸表だけでは表現しきれない企業 DNA を可視化し、次のバトンの担い手の発掘・育成から、承継後の事業ブランド深化、新しい事業が生まれ続ける組織の土壌づくりまでを一貫して支援します。

「BB (Brand×Baton)」の主な伴走アプローチ

【1】企業 DNA と経営課題の掘り起こし・可視化

経営者、後継者候補、社員、顧客、取引先などへのインタビューを通じて、企業の歴史、理念、技術、組織文化、仕事の流儀、顧客との関係、象徴的な出来事を整理します。企業の内部では当たり前になっているものの、外部から見ると独自性や競争力となる価値を発掘するとともに、事業構造、人材、組織、顧客関係、新規事業などに関する潜在的な経営課題を掘り起こします。

【2】未来に向けた事業ブランドの再編集

企業の存在意義、提供価値、未来像、行動指針などを言語化し、パーパス、ブランドストーリー、タグライン、事業ブランド承継方針などを策定します。創業者や現経営者の理念をそのまま保存するのではなく、次の担い手や経営チームの意思、新たに挑戦したい事業領域を組み込み、未来に向けた事業ブランドへと再編集します。

さらに、次世代の経営チームや社員が企業 DNA を起点に問いを立て、部門や立場を超えて対話し、挑戦を実践できる機会を設計することで、新しい事業が生まれ続ける組織の土壌づくりを支援します。

【3】承継方法と次の担い手の検討・育成

親族内承継、役員・社員への承継、第三者承継（M&A）など、複数の選択肢を前提に、「誰にどう託すことが、この会社にとって最も望ましいか」という視座から、承継のあり方を検討します。社内承継を目指す場合は、対話や研修、経営課題への参画、実践的なプロジェクトなどを通じて、後継者候補や次世代の経営人材を育成します。

【4】承継方針の設計と対話支援

これまで大切にしてきた価値と、掘り起こした経営課題を踏まえ、「残すもの・変えるもの・新たに加えるもの」を整理し、企業の歴史と未来をつなぐ承継方針を設計します。

また、譲る側と受け継ぐ側の意志、期待、懸念を可視化し、承継後の企業像や役割、意思決定のあり方について対話を重ね、共通認識をつくります。

【5】社内浸透と社外発信

承継に伴う社員の不安や戸惑いを軽減するため、社員向けワークショップ、対話会、説明会などを設計します。これまで大切にしてきた価値と、これから目指す姿を社員と共有し、次の会社づくりへの参加を促します。あわせて、顧客、取引先、採用候補者、地域社会に向けた情報発信を支援し、ブランドブック、Web サイト、会社案内、事業承継ストーリー、プレスリリース、採用メッセージなどへ展開します。

こんな企業・団体におすすめです

【1】早期準備・後継者育成

将来の事業承継に向けて早い段階から準備を始め、社内の後継者候補や次世代経営チームを育成したい企業・団体

【2】最適な承継方法の検討

親族内承継、役員・社員承継、M&A など、複数の選択肢から自社に適した承継方法を検討したい企業・団体

【3】企業 DNA を大切にしたい第三者承継

社員の雇用や企業文化、社名、顧客・取引先との関係を大切にしながら、第三者承継や M&A を進めたい企業・団体

【4】承継後の統合・ブランド再構築

承継や M&A 後の企業統合、組織文化の融合、事業・ブランドの整理や再構築に課題を抱えている企業・団体

【5】地域企業の承継・支援連携

地域に根差した技術、文化、商いを次世代へつなぎたい企業や団体、および、こうした企業を支援する金融機関、事業承継支援機関、M&A 支援会社など

代表プロフィール

星出祐輔（株式会社星出製作所 代表取締役）

「組織・ひと・地域の創造熱を掘り起こす」を理念に、企業や団体の組織開発・ビジョン策定・世界観の設計、事業ブランド承継、人物育成、探究開発、教材制作、未来共創の場づくり事業を展開中。博報堂にて 20 年にわたりビジネスプロデュース、マーケティング、ブランディング、研究開発、事業開発、組織・人材開発、人材育成、クリエイティブなど、戦略構築から創造、組織文化づくり、ビジネス実装まで多岐の職務に携わったのち、独立。「星出製作所」を創業。組織・人物開発コンサルタント。UNIVERSITY of CREATIVITY（2020-2025）、株式会社博報堂（2006-2025）。應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任講師、ZEN 大学 客員講師（コラボレーション・クリエイティブ）、慶應義塾大学 SFC 研究所 場づくりマーケティング・コンソーシアム所属、逗子市 民生委員・児童委員、人口減少 OS ラボ 立ち上げ、ずし 100 年会議 主宰・クリエイティブディレクター。 <https://hoshide.world/>

本サービスに関するお問い合わせ

<https://hoshide.world> サイト内の「お問い合わせフォーム」、
またはメールにてご連絡ください Mail : info@hoshide.world （株式会社星出製作所）